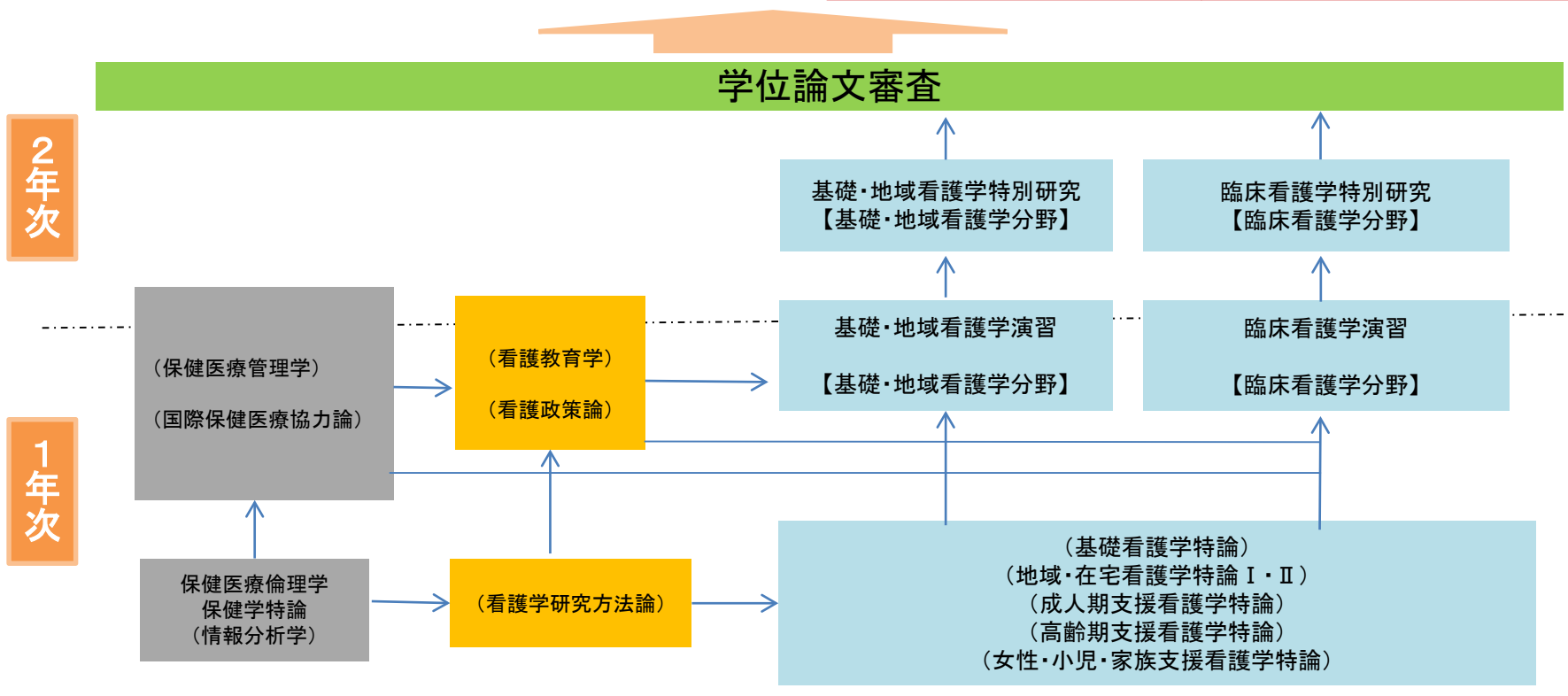


# 医学系研究科保健学専攻【博士前期課程】カリキュラムツリー

## ◆看護学領域

<b>DP</b>	1. 医療人として専門分野について高度の知識と優れた技術を習得している。	2. 人間性や倫理観を裏付ける豊かな人格を持ち、幅広く高い教養を身につけている。	3. ニードのある人々の医療や保健活動に関する身体的・心理的・社会的な健康状態を科学的に評価し、情報の統合的確な判断を行い、必要な行動を示すことができる。	4. 障がいのある人々やその家族を理解し支援できる柔軟で豊かな人間性を身につけている。
-----------	--------------------------------------	--	---	---

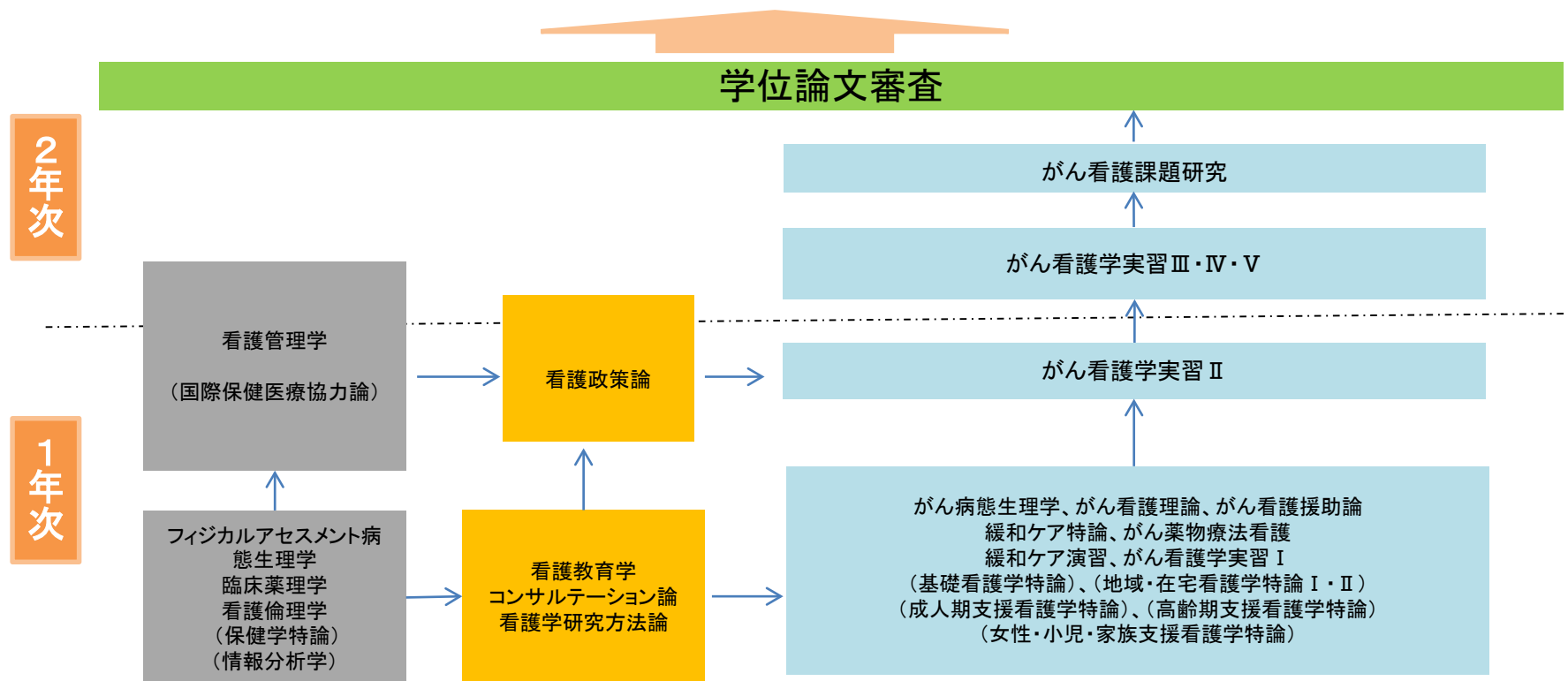


<b>CP</b>	1. 地域の健康と福祉の問題解決に主体的に取り組み、保健医療の中核を担える高度な知識と技能を有する人材を養成するための教育課程を編成する。	2. 共通科目では、秋田県の保健医療の現状と課題の理解、保健医療倫理の高度な思考、指導的・管理的な能力、並びに国際的視野を養成する。	3. 様々な臨床的問題を論理的に解決するための研究指導を行う。
-----------	---	--	---------------------------------

# 医学系研究科保健学専攻【博士前期課程】カリキュラムツリー

## ◆がん看護専門看護師(CNS)コース

<b>DP</b>	1. 医療人として専門分野について高度の知識と優れた技術を習得している。	2. 人間性や倫理観を裏付ける豊かな人格を持ち、幅広く高い教養を身につけている。	3. ニードのある人々の医療や保健活動に関する身体的・心理的・社会的な健康状態を科学的に評価し、情報の統合と的確な判断を行い、必要な行動を示すことができる。	4. 障がいのある人々やその家族を理解し支援できる柔軟で豊かな人間性を身につけている。
-----------	--------------------------------------	--	--	---



<b>DC</b>	1. 地域の健康と福祉の問題解決に主体的に取り組み、保健医療の中核を担える高度な知識と技能を有する人材を養成するための教育課程を編成する。	2. 共通科目では、秋田県の保健医療の現状と課題の理解、保健医療倫理の高度な思考、指導的・管理的な能力、並びに国際的視野を養成する。	3. 様々な臨床的問題を論理的に解決するための研究指導を行う。	4. がん看護の高度な実践能力を育成するための科目を配置する。
-----------	---	--	---------------------------------	---------------------------------

専攻共通科目

領域共通科目

分野専門科目

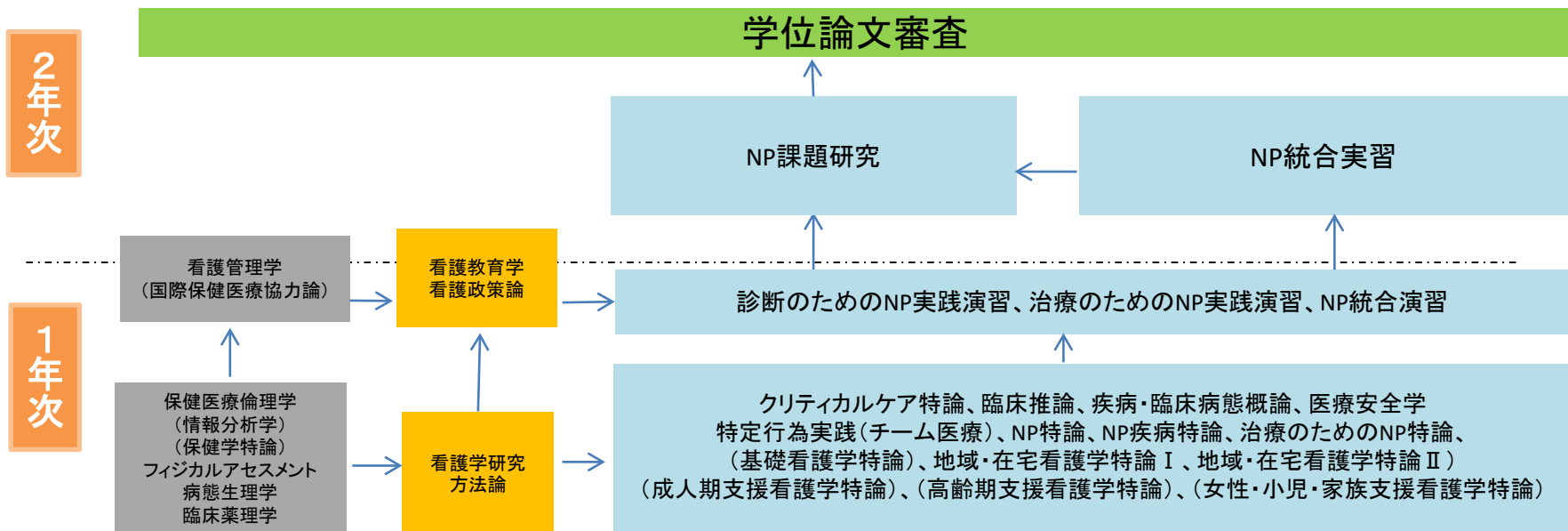
( )は選択科目を示す

# 医学系研究科保健学専攻【博士前期課程】カリキュラムツリー

## ◆診療看護師(NPコース)

DP	1. 患者の病態・生活背景・価値観に基づいたアセスメントを行うことができるようになる。	2. 医学的根拠、データから論理的な臨床推論を行うことができる。	3. 臨床推論に基づいて、処置のリスクを理解して、必要な対処を提案し、実施あるいは専門職(医師)などに支援を受けて迅速な対処を実践することができる。	4. 治療・療養に関わらず、倫理的配慮を行いながら、さらにその場の移行を念頭に置いた対処を行うことができる。	5. 問題解決に向けて多職種と効果的に協働する能力を修得する。	6. 自らの看護実践を振り返り課題を考察し、NPとしての役割開発に向けて活動できる。
	包括的健康アセスメント能力、熟練した看護実践能力	医療処置・管理の実践能力、熟練した看護実践能力	医療処置・管理の実践能力、熟練した看護実践能力	看護マネジメント能力、医療健康福祉制度の活用・開発能力、熟練した看護実践能力、倫理的意思決定能力	チームワーク・協働能力	

### 日本NP教育大学院協議会 NP資格認定試験 ※



CP	1. 高度実践看護師としての理念を醸成するために、看護倫理・看護管理・看護政策論・看護教育学を履修する。	2. 周術期、急性期、慢性期、在宅療養の各診察や診療の場で活躍できる高度実践能力を育成する。	3. 事故問題解決能力を育成するために、課題解決型学修、ロールプレイなどのアクティブ・ラーニングを中心に教育する。	4. 技術修得に関しては、シミュレーション教育により修得した技術を客観的臨床能力試験により評価する。	5. 臨床実習においては、多様な診療・療養の場においてチーム医療における多職種連携を重視したトレーニングを行う。	6. 実習評価は、多職種による多面的評価を行い、技術のみならずチーム医療のなかでの活動状況を評価する。

専攻共通科目

領域共通科目

分野専門科目

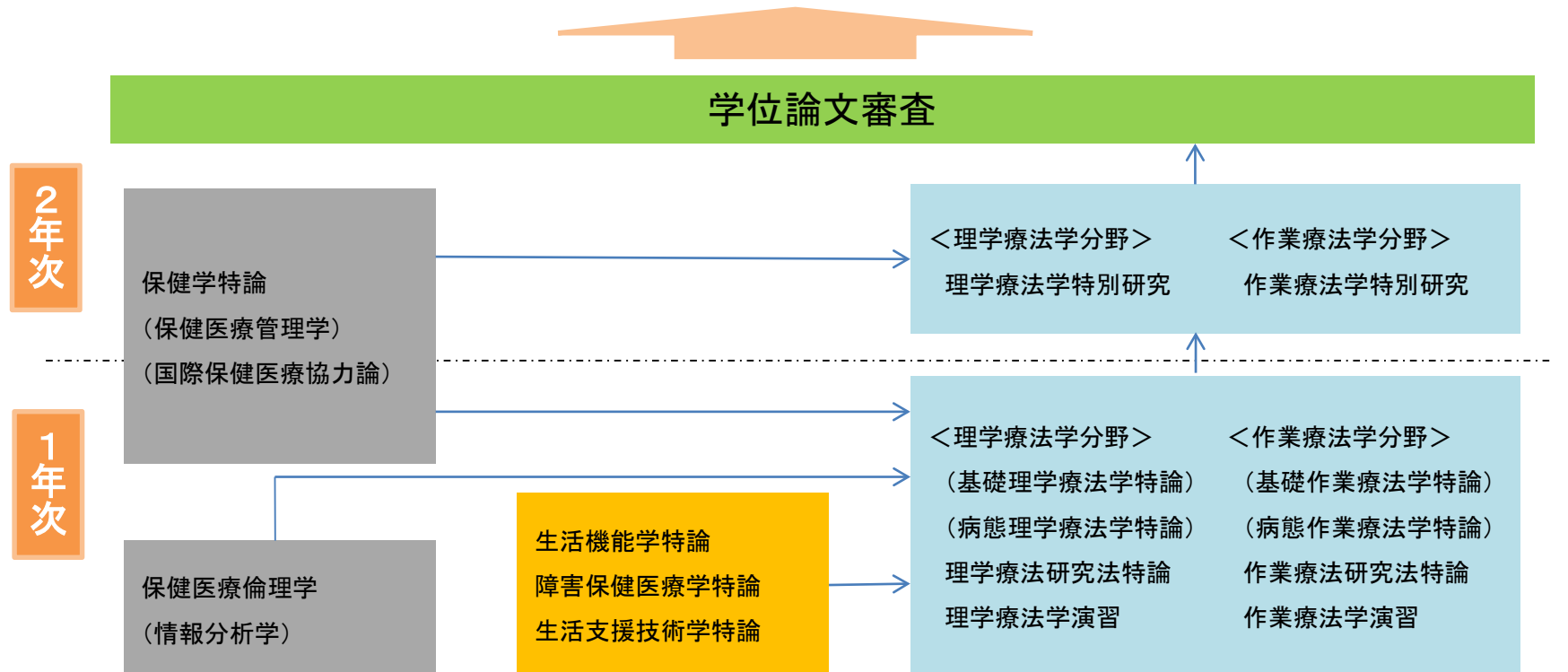
( )は選択科目を示す

※: 修了要件ではないが、NPの必要要件となる

# 医学系研究科保健学専攻【博士前期課程】カリキュラムツリー

## ◆リハビリテーション科学領域

<b>DP</b>	1. 医療人として専門分野について高度の知識と優れた技術を習得している。	2. 人間性や倫理観を裏付ける豊かな人格を持ち、幅広く高い教養を身につけている。	3. ニードのある人々の医療や保健活動に関する献身的・心理的・社会的な健康状態を科学的に評価し、情報の統合と的確な判断を行い、必要な行動を示すことができる。	4. 障がいのある人々やその家族を理解し支援できる柔軟で豊かな人間性を身につけている。
-----------	--------------------------------------	--	--	---



<b>CP</b>	1. 地域の健康と福祉の問題解決に主体的に取り組み、保健医療の中核を担える高度な知識と技能を有する人材を養成するための教育課程を編成する。	2. 共通科目では、秋田県の保健医療の現状と課題の理解、保健医療倫理の高度な思考、指導的・管理的な能力、並びに国際的視野を養成する。	3. 様々な臨床的問題を論理的に解決するための研究指導を行う。
-----------	---	--	---------------------------------